

大 学 史 研 究 通 信

第 98 号 2019 年 10 月 4 日 (金)

大学史研究会

第 98 号の内容：訃報・会員ニュース・大学史研究セミナー自由研究報告の募集・事務局からのお知らせ・『大学史研究』編集委員会からのお知らせ・会員新刊ニュース・編集後記・大学史研究会事務局員一覧

訃報 高森昭先生

大学史研究会会員の高森昭先生（関西学院大学名誉教授）が、2019 年 3 月にご逝去（享年 90 歳）されたことをご連絡をご家族からいただきました。高森先生は組織神学を主として担当され、関西学院大学神学部長などを歴任されました。専門は解釈学で、主要著書に『解釈学の諸問題』（1974 年）等があります。近代神学史の一環として大学史分野の研究を重ねられ、特に戦前期ベルリン大学神学部に関する研究を發表されました。ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

会員ニュース

異動（変更など）

船勢 肇 会員

新所属：長崎女子短期大学

<異動に伴う会員情報更新の届出をお願いいたします>

所属や住所等に変更のある会員は、事務局までご一報ください。ホームページ掲載の「事務局連絡先」フォーム、あるいは年会費払込票（郵便口座）の「通信欄」を利用することも可能です。

また、今後は会員の皆様への連絡を、「通信」と併せてメールで配信していくことも検討しております。事務局へのご登録が旧アドレスのままの方や、メールアドレスの登録をされていない方はご連絡いただきますよう、ご協力をお願いいたします。

（会員情報担当：浅沼薫奈）

大学史研究セミナー 自由研究報告の募集

本年度の研究セミナーは、11 月 23 日（土、休）、24 日（日）、大阪府立大学で開催いたします。初日のシンポジウムのテーマは「大学と宗教」です。二日目は、例年どおり自由研究報告を行います。この機会に是非、会員の皆様のご報告をお願いできたら幸いです。ご希望の方は、10 月 25 日（金）までに、セミナー担当者（seminar@daigakushi.jp）宛に以下の情報をお送りください。報告時間は、45～60 分を予定しております。

日 時：2019 年 11 月 23 日（土・休）・24 日（日）

会 場：大阪府立大学 中百舌鳥（なかもず）キャンパス サイエンスホール（A12 棟）

構 成：23 日（土）シンポジウム、総会、懇親会

24 日（日）自由研究報告

- ・必要事項：お名前、ご所属、ご報告タイトル
- ・申し込み、お問い合わせ：セミナー担当者 (seminar@daigakushi.jp)
(セミナー担当：長谷部圭彦・船勢肇)

事務局からのお知らせ

前号でお知らせしました通り、今年度の総会（セミナー1日目）において研究会の会則制定についてご審議いただくよう準備しています。事務局からの原案を取りまとめておりますが、現段階（2019年9月）の会則案の骨子及び検討のプロセスを以下に記載します。

事務局からの原案を総会前に会員のみなさまにお送りします（セミナープログラムに同封）ので、事前にご意見を頂戴した上で、総会で議論をしたいと考えています。

〔会則案の骨子〕

- ・学会化ではなく研究会としての会則を制定する

（組織）

- ・総会を、重要事項の審議決定機関とする
- ・研究会の運営を統括する機関として運営委員会（5名程度）を選出する
- ・運営委員の選出は、会員による選挙等の方法により、実効性のある方法を検討する
- ・運営委員の中から、代表を互選する
- ・会務遂行のため、事務局長1名と紀要編集委員長1名を指名し、運営委員会の承認を得る
- ・事務局長は、事務局員若干名を指名し、運営委員会の了承を得る
- ・編集委員長は、編集委員若干名を指名し、運営委員会の了承を得る

（その他）

- ・入会の審査を運営委員会が行う。
- ・入会にあたっては会員1名の推薦を求めることとする
- ・特別会員を明文規定しない（現在の特別会員は維持）
- ・学生会員から学振特別研究員（PD）を外す

〔検討のプロセス〕

- ①本通信で事務局から会則案の骨子（上記）を提示。
- ②10月下旬に事務局原案を会員に送る（研究会HPにも掲載）。
- ③セミナーの出欠と合わせて、事務局原案についてのご意見を募る。
- ④会員のみなさまからのご意見を集約、反映させた事務局案（改訂版）を作成する。
- ⑤11月23日の総会で議論をする。

(事務局代表：深野政之)

『大学史研究』編集委員会からのお知らせ

現在、編集委員会は、第27号までの編集体制に代わり、羽田貴史（委員長）、岡田大士、福留東土、熊澤恵里子、福石賢一の5名で編集に取り組んでいます。『大学史研究』第28号は、皆様の協力を得て、2018年度セミナー関係論文3本と討論、投稿論文2本、研究ノート4本、書評関係5本、史料紹介1本を掲載予定で8月末に出版社に入稿しました。11月上旬出版予定で進行中です。

編集委員会では、定期的な刊行やスムーズな編集のために、「『大学史研究』の投稿・編集の基本方針」及び「『大学史研究』投稿・執筆要領」の改訂と、「原稿テンプレート」の作成を進めています。おもな点は、①投稿原稿の申し込みと投稿期限を設け、毎年度セミナー前の出版を定例化する。②原稿の枚数制限を明確にし、書式を定める。③研究倫理に関する規定を明確にする。④委員会の任期を2年1期とし、半舷上陸で編集体制が持続するようにする、などです。11月のセミナーには委員会案を報告し、会員の意見もお聞きした上で、正式に決定する予定です。ぜひ大阪のセミナーにもご参加ください。

（紀要編集委員長：羽田貴史）

会員新刊ニュース

羽田貴史『大学の組織とガバナンス』東信堂、2019年

編集後記

私のゼミ生が日本縦断の旅に出かけています。もうすぐ全都道府県制覇のようです。全力応援中です。「大学生っていいな」と思うと同時に「大学生って何だろう」とも考えます。こういう学生がいることが幸せです。

（通信担当：山本尚史）

『大学史研究通信』第98号の編集は事務局・山本尚史が担当いたしました。

連絡先：hi-yamamoto@chikushi-u.ac.jp

『大学史研究通信』第99号は、2020年1月30日発行予定です。

大学史研究会事務局

〈事務局連絡先〉

〒591-8531 大阪府堺市中区学園町1-1

大阪府立大学高等教育推進機構 深野政之気付 大学史研究会

Tel. & Fax.: 072-254-9548 E-mail: fukano@daigakushi.jp

ホームページ: <http://daigakushi.jp/>

事務局へのお問い合わせは、なるべく下記代表Eメールアドレスまでお願い致します

E-mail: jshshe@daigakushi.jp

大学史研究会事務局員（五十音順）

浅沼 薫奈（大東文化大学）

岡田 大士（中央大学）

長谷部 圭彦（東洋大学）

深野 政之（大阪府立大学）

船勢 肇（長崎女子短期大学）

山崎 慎一（桜美林大学）

山本 尚史（筑紫女学園大学）